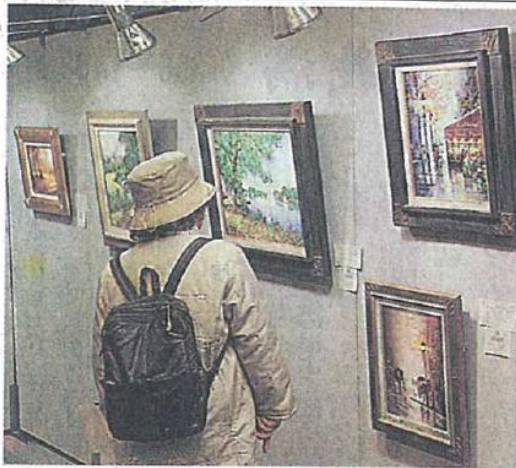


# 佐賀

SAGA

## 地域の話



国内外50作家の約120作品が並ぶ会場

ピカソ、シャガール…

### 「国際巨匠絵画展」 被災障害者を支援

鳥栖市

鳥栖市本鳥栖町のサンメッセ鳥栖で19日、現代国際巨匠絵画展(NPO)

の会すみかチャリティー絵画展実行委主催、西日本新聞社など後援)が始まった。21日まで。入場無料。

会場にはピカソ、シャガール、平山郁夫、東山魁夷などの原画や版画を含む50作家の約120点を展示。期間中は、オーストリアから来日したミヒャエル・クーデンホーフ・カレルギー画伯のサイン会(午前11時、午後2時と4時)が開かれる。作品の販売も行われ、収益の一部は「すみか」の活動支援や、東日本大震災で被災した障害者の支援に充てられる。(大月崇綱)

### カレルギーさんと交流会



子どもたちと一緒に絵をかく画家のカレルギーさん(左)＝鳥栖市社会福祉会館

### 「現代国際巨匠絵画展」始まる



「現代国際巨匠絵画展」に設けられたカレルギーさんのコーナー＝鳥栖市のサンメッセ鳥栖

### チャリティー絵画展も

鳥栖市

チャリティー企画「現代国際巨匠絵画展」(73)のコーナーが設けられ、作品28点が展示された。カレルギーさんも来場し、サイン会を開いた。

「現代国際巨匠絵画展」に設けられたカレルギーさんのコーナー＝鳥栖市のサンメッセ鳥栖

○…チャリティー企画「現代国際巨匠絵画展」で、鳥栖市を訪問中のチェコ出身の画家ミヒャエル・クーデンホーフ・カレルギーさん(73)が18日夜、同市社会福祉会館で障害者やボランティアと交流し、共同制作の記念絵画を完成させた。

画用紙は横1紙、縦80紙。あらかじめ障害者たち6人が周囲に自由な絵を描き、中央のスペースにはカレルギーさんが水彩絵の具で描き込んだ。出席者約20人が見守る中、約40分ほどをかけて不死鳥のイメージが出来上がった。

途中から子どもたちも絵筆を握って共作。カレルギーさんは「普通はもっと時間がかかるが、みんな楽しく描いたので短時間でできた。このような試みがどんどん広がってほしい」と話した。絵は絵画展期間中、会場入り口に展示する。(宇都宮)

(宇都宮)

# ピカソなど250点展示、販売

## 鳥栖でチャリティー絵画展

ピカソやシャガール、東山魁夷など、国内外の画家の作品約250点を展示、販売するチャリティー絵画展が19日、JR鳥栖駅前

のサンメッセ鳥栖で始まった。21日まで。

作品は1点5万〜200万円。収益金は主催者で障害者の生活を支援するNPO法人「しょうがい生活支援の会すみか(鳥栖市)の活動資金のほか、東日本震災で被災した障害者への寄付金に充

てられる。

会期中、作品を出したオーストリア在住の画家、ミヒャエル・クーデンホーフ・カレルギーさん(73)が午前11時と午後2、4時の3回、会場でサイン会を開く。ミヒャエルさんは明治時代に日本で初めて正式な国際結婚をしたクーデンホーフ光子の孫で、EU(欧州連合)構想の基盤である「パン・ヨーロッパ運動」を提唱したりヒヤルト・クーデンホー



チャリティー絵画展で展示された自作の前に立つミヒャエルさん

フ・カレルギーのおい。

来場者はミヒャエルさんのオリジナル絵がきがもらえるほか、ミヒャエルさんの作品

を購入すると、額の裏側に直筆メッセージが入る。午前10時〜午後6時。入場無料。実行委0942・83・7638。【遠藤雅彦】